

様式 1 （主な取組）

「主な取組」 検証票

施策展開	2-(5)-ア	高齢者が生き生きと暮らせる地域づくり	施 策	②住み慣れた地域で暮らせる環境づくり
			施策の小項目名	○住宅におけるバリアフリー化の促進
主な取組	住宅リフォーム助成事業		対応する成果指標	在宅での生活に問題がない要介護高齢者の割合
施策の方向	・ 高齢者が既存住宅に住み続けられるよう、関係市町村と連携の下、既存住宅のバリアフリー改修等の支援に取り組めます。			

1 取組の概要（Plan）

主な取組（アクティビティ）	実施 主体	年度別計画		
		活動指標（アウトプット）		
		R7	R8	R9
県および市町村は既存住宅の質の向上を目的に、市町村はリフォーム実施者に対して助成を、県は助成事業を実施する市町村を支援する。	県,市町村	住宅リフォーム工事へ補助事業の実施		
		住宅リフォーム助成戸数（累計）		
		400件	400件（800件）	400件（1,200件）
担当部課【連絡先】	土木建築部住宅課		【 098-866-2418 】	関連URL
				https://www.pref.okinawa.jp/machizukuri/jutakutochi/1012281/1012298/1012287.html

様式 1 （主な取組）

2 取組の状況（Do）

(1) 取組の進捗状況					(単位：千円)			
予算事業名		沖縄県住宅ストック活用市町村助成支援事業			予算事業名			
主な財源	実施方法	R6年度 決算額	R7年度 決算見込額		R8年度			
					主な財源	実施方法	当初予算額	
内閣府計上	補助	49,874	48,856		—	—		
令和7年度活動内容					令和8年度活動計画			
助成事業を実施する市町村に対する補助事業を実施し、支援を受ける市町村が12市町村、支援を受けるリフォーム件数が243件であった。								

活動指標名		住宅リフォーム助成戸数（累計）		R7年度			進捗状況	活動概要
実績値	R5年度	R6年度	実績値 (A)	目標値 (B)	達成割合 A/B			
	—	—	284件	400件	71.0%	概ね順調	助成事業を実施する12市町村（沖縄市等）に対して補助事業を実施した。また、市町村事業により支援を受けたリフォーム件数は284件（県の支援を受けた243件を含む）であった。	

様式 1（主な取組）

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果	
令和7年度の支援戸数合計が目標値400件に対し、実績値が284件（71.0%）となっているが、本事業の予算執行率は89%と高い割合を示しており、おおむね順調に推移している。 実施件数が伸びていない要因として人件費や物価高騰等の影響によりリフォーム費用の総額が増加し、申請者の負担額が大きくなるため、リフォーム実施が抑制された可能性がある。	
(2) これまでの改善案の反映状況	
令和7年度の実施改善案	反映状況
本事業は、概ね順調に推移しているものの未達成の状況であり、実施する市町村からの継続要望もあることから、令和8年度以降の事業化に取り組むとともに、市町村支援の手法について検討する。	市町村支援の手法について検討しつつ、令和8年度以降の事業化に取り組んだが、事業化には至らなかった。

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
① 県の制度、執行体制(内部要因)	県事業に関しては、「新沖縄県行政運営プログラム」において令和7年度で終了となることから、令和8年度以降は、市町村単独で住宅改修補助を実施することとなるため、助成戸数が減少する可能性がある。	⑧ その他	市町村事業の維持のため継続的な支援を実施する。また県の補助事業について市町村や建設業等から改めて支援要望があることから、令和9年度以降の事業化に取り組み、市町村支援の手法について検討する。